

2026年次世代同胞母国招請研修の参加者募集公告

(2026 OKFriends Homecoming Teens & Youth Camp)

在外同胞青少年・青年の皆様を誇り高き母国、大韓民国にお招きします。
韓国の歴史・文化・経済などを体験することでコリアン(韓人)としての誇りを高めることができる
「2026年次世代同胞母国招請研修」に、どうぞ奮ってご参加ください。

1.研修概要

ア.研修の目的

- 次世代の在外同胞を韓国に招き、韓国の歴史・文化・社会・経済など様々な分野を体験する機会を提供することで、コリアン(韓人)としてのアイデンティティと誇りを高める
- 国内外の次世代同胞間の相互交流を通じて親交を深め、未来志向的な相互発展の機会を与える
- コリアン(韓人)としてのアイデンティティを礎にして、国際的な力量を備えたグローバルリーダーとして成長できるようサポートする

イ.研修期間及び募集人数

- 青少年研修 1～6次

| 区分 | | 期間 | 募集人数 | |
|------------------|----|-------------------------------|------|-----|
| | | | 在外同胞 | 国内 |
| 青少年 (満15～18歳) | 1次 | 2026年6月22日(月)～6月28日(日)、<6泊7日> | 280名 | 95名 |
| | 2次 | 2026年6月29日(月)～7月5日(日)、<6泊7日> | 280名 | 95名 |
| | 3次 | 2026年7月13日(月)～7月19日(日)、<6泊7日> | 280名 | 95名 |
| | 4次 | 2026年7月20日(月)～7月26日(日)、<6泊7日> | 280名 | 95名 |
| | 5次 | 2026年8月3日(月)～8月9日(日)、<6泊7日> | 280名 | 95名 |
| | 6次 | 2026年8月10日(月)～8月16日(日)、<6泊7日> | 280名 | 95名 |

- 青年研修 1～3次

| 区分 | | 期間 | 募集人数 | |
|-----------------|----|-------------------------------|------|-----|
| | | | 在外同胞 | 国内 |
| 青年 (満18～25歳) | 1次 | 2026年7月14日(火)～7月20日(月)、<6泊7日> | 280名 | 95名 |
| | 2次 | 2026年7月28日(火)～8月3日(月)、<6泊7日> | 280名 | 95名 |
| | 3次 | 2026年8月11日(火)～8月17日(月)、<6泊7日> | 280名 | 95名 |

※参加者となれるのは1人1回のみです。

※申請の際には第1希望、第2希望を選択できますが、選定状況によりご希望に沿えない場合があります。

※国内参加者は別途に選定される予定です。

※2026年6～8月中に実施される上記プログラムの他にも、9～10月中に小規模の研修プログラムを随時運

営(在外同胞青年を対象)する予定であり、詳細は5～6月中にお知らせ予定です。

ウ.募集対象

- 青少年研修: 満15～18歳の在外同胞青少年(2026年6月22日現在)
- 青年研修: 満18～25歳の在外同胞青年(2026年7月14日現在)

エ.研修場所

- ソウルなど首都圏(3泊)及び地方(3泊)

オ.主要プログラム

- 開会式・閉会式、韓国の歴史・文化・社会・経済などの体験、在外同胞コリアン(韓人)アイデンティティ育成プログラム(講義、体験、公演)、チームビルディング及びレクリエーションプログラムなど ※主要プログラム(案)を参照

2.参加申請

ア.申請期間

- 募集公告日～2026年4月20日(月)まで ※韓国標準時、4月 20日(月) 23:59に締め切り

イ.申請資格及び優遇事項

- 申請資格
 - 参加年齢
 - ・(青少年研修 1～6次): 満15～18歳の在外同胞青少年(2026年6月22日現在)
 - ・(青年研修 1～3次): 満18～25歳の在外同胞青年(2026年7月14日現在)
 - ※ 満18歳は青少年または青年研修のうちから1つを選択して申請(重複申請不可)
 - 海外在留期間: 5年以上合法的に海外に在留中の在外同胞
 - ・外国籍の同胞、永住権を有する同胞、韓国籍の同胞、養子縁組された同胞及びその子、多文化家庭の子など
 - ・研修の全日程に参加するにあたり心身共に支障のない健康な次世代の同胞
- 優遇事項
 - 自己紹介書(成長過程、移住背景、志望動機など)の優秀な作成者
 - 独立有功者の子孫及び国家有功者の子孫
 - 養子縁組された同胞及びその子

ウ.申請方法及び提出書類

- 申請書類www.korean.netにアクセスして会員登録*後、個別に申請
 - * 保護者のアカウントではなく、参加者のアカウントで申請すること(必須)

○ 提出書類

- (申請画面から韓国語または英語で作成)

① (必須)参加申請書、個人情報の提供及び利用同意書

② (必須)自己紹介書(韓国語または英語で作成)

③ 在外国民及び外国籍の同胞であることを証明できる書類(コピー)

- (在外国民)在外国民登録簿謄本、(外国籍の同胞)除籍謄本、基本証明書、家族関係証明書などコリアン(韓人)の子孫または在外同胞であることを証明できる書類
 - ※ 在外同胞に関する現状の把握及び政策策定の基礎資料として活用できるようで
できる限りご協力お願いします。

| <必読事項> | 在外国民登録に関するご案内 |
|---|---------------|
| <p>▶ 韓国政府は海外にお住まいの在外国民の安全と権益をより体系的に保護するため、在外国民登録を積極的に推奨しています。在外国民登録は在外国民の現地での居住状況を正確に把握することで各種行政・領事サービスの提供を円滑にし、災害や紛争などの危機的状況が発生した際に迅速かつ効果的な支援を行うための制度です。</p> <p>在外国民がオンラインで登録・届出・発行などが可能な政府の公式サービス</p> <p>▶ www.g4k.go.kr: 在外同胞365民願ポータル(オンライン在外国民登録の申請及び変更・移動申告など)</p> <p>オフライン申請</p> <p>▶ 現地の在外公館(大使館・総領事館)の窓口からも在外国民登録の申請可能</p> <p>お問い合わせ先: 在外同胞365民願コールセンター</p> <p>▶ ☎+82-2-6747-0404(365日、24時間)</p> | |

○ 選択入力項目(当てはまる事項がある場合)

- 独立有功者及び国家有功者の子孫等であることを証明する書類

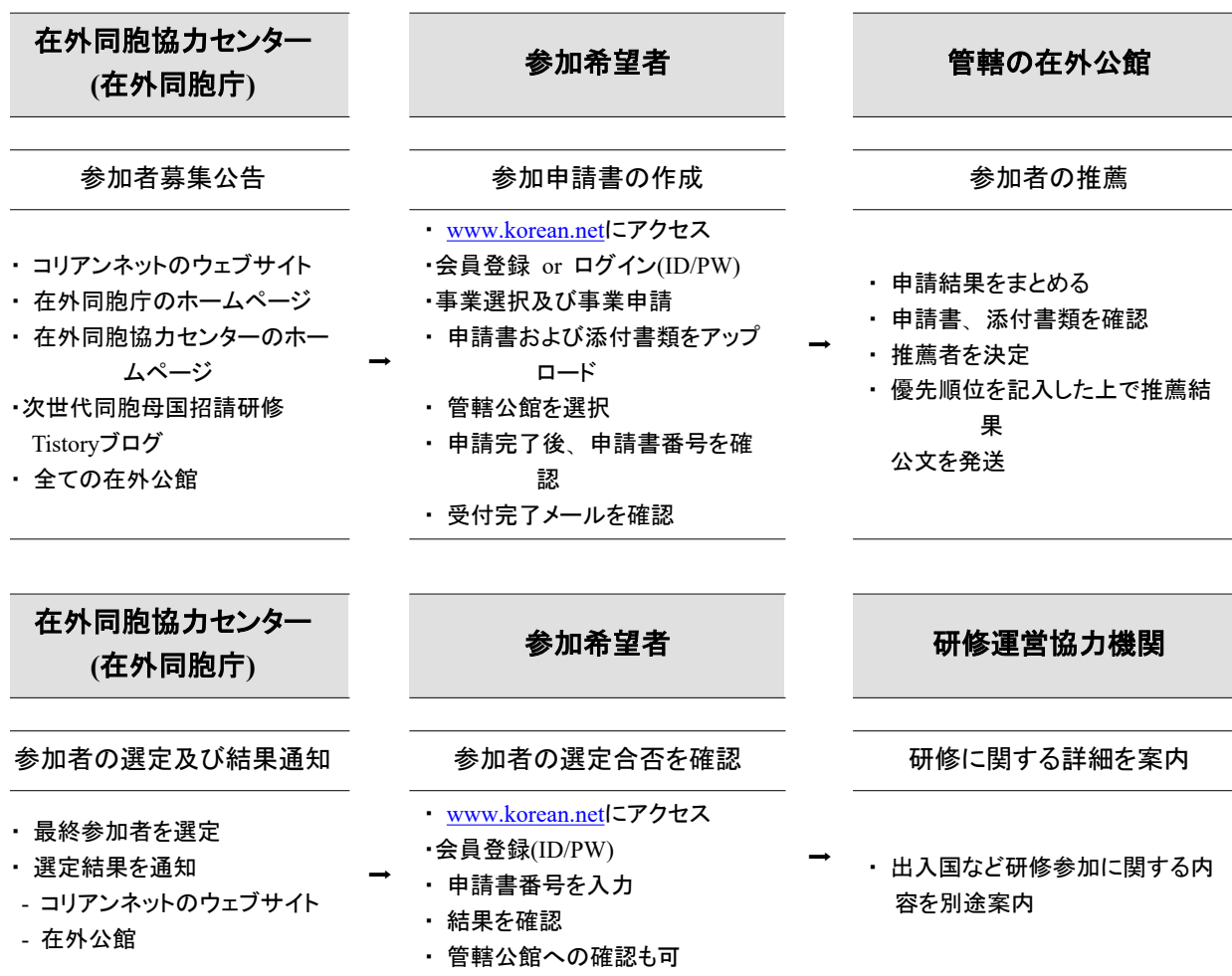
○ 提出に当たっての留意事項

- 申請者本人の名義でコリアンネット(www.korean.net)に会員登録後、オンラインフォームを作成して申請してください(申請者の保護者や先生など他人の名義での会員登録・申請は認められません)。
- 申請に必要なすべての書類は期間内にwww.korean.netにアップロードし、完了してください。
- メールアドレスや電話番号、SNS、緊急連絡先、韓国内の連絡先などは正確に記入してください。
 - ※ 研修に関するお知らせはメールで送信されるため、必ずよく使うメールアドレスを記入してください。
- 添付書類の不備、記載事項の誤り、必要な情報の記入漏れによる不利益は申請者本人が負うものとします。また、記載及び提出資料及び内容について確認した結果、虚偽で

あることが判明した場合、選考が取り消されることがあります

3.選定の流れ及び選定基準

ア.選定の流れ



イ.選定基準

○ 選定原則

- 提出書類に不備のない申請者を対象に審査して選抜

○ 主な審査基準

- 自己紹介の内容の充実性及び研修目的との一致性
※成長過程、移住背景、志望動機など)
- 管轄公館の推薦内容及び推薦順位(参考)

○ 選定対象外

- 精神・神経系統の疾患などにより治療を受けていたり、研修期間中にショックや発作、発病及び異常行動など事故発生の恐れがある場合
- 深刻なアレルギーまたは特定の食物に対する発作やショックなどにより、研修日程中に特別なケアが必要であったり安全に関する事故の発生の恐れがある場合
- その他心身上の事由により研修の全日程への参加が困難であると判断された場合
- 虚偽の記載または提出書類が事実と異なる場合

- 研修目的や趣旨に不適合と判断された場合

4.参加者への支援内容

航空運賃(地域別定額)、研修期間中の宿泊料、プログラム参加費(運賃を含む)、個別の海外旅行保険料

○ 地域別航空運賃の支援額

(韓国ウォン基準)

| 地域 | 航空運賃の支援額(定額) | 地域 | 航空運賃の支援額(定額) |
|-------|----------------|------|--------------|
| アジア | ア地域 250,000ウォン | アフリカ | 1,000,000ウォン |
| | イ地域 300,000ウォン | | |
| | ウ地域 500,000ウォン | 中東 | 1,000,000ウォン |
| ロシア | 600,000ウォン | | |
| CIS | 500,000ウォン | 北米 | 1,300,000ウォン |
| オセアニア | 700,000ウォン | | |
| ヨーロッパ | 900,000ウォン | 中南米 | 1,500,000ウォン |

*アジアのア地域:北東アジア(中国、日本)

アジアのイ地域:東南アジア(マレーシア、ベトナム、シンガポール、インドネシア、タイ、フィリピンなど)

アジアのウ地域:南西アジア(インド、パキスタンなど)

○ 航空運賃の支給方法

- 参加者が記入した「韓国内の韓国ウォン建て口座への送金」を原則とし、全ての回次(青少年研修6回、青年研修3回)の研修が終了した後から2026年9月末までに順次支給予定
- 同研修への参加を目的に購入した往復航空券の地域別定額を支援
 - * 購入した航空券の金額に関係なく、地域別(居住地域基準)に定額を支給
 - * 研修参加を目的とした、居住国から出発する往復航空券の提出が必要(国内滞在期間に制限なし)
 - * 地域別航空運賃の定額支援金

○ 支援経費

- 研修期間中の宿泊費、食費、活動体験費、交通費、保険加入料の全額
 - * 個人の所持金以外は参加者負担費用なし

5.選定結果の確認及びお問い合わせ先

- 最終選定結果の確認 ※最終選定者を対象に研修参加に関する詳細案内を行う予定
- 2026年5月1日(金)以降www.korean.netで各自確認
- お問い合わせ先(在外同胞協力センター)
- 2026年次世代同胞母国招請研修(青少年 1～6次)

| 青少年研修に関するお問い合わせ |
|--|
| teenscamp@okocc.or.kr teenscamp2@okocc.or.kr |

- 2026年次世代同胞母国招聘研修(青年 1～3次)

| 青年研修に関するお問い合わせ |
|--|
| youthcamp@okocc.or.kr |

- コリアンネット申請システム * 申請システム関連事項、コリアンネット会員登録関連事項など

| システムに関するお問い合わせ |
|--|
| youngmin@okocc.or.kr |

添付:2026年次世代同胞母国招請研修プログラム(案) 以上。

□ 次世代同胞母国招請研修プログラム(案)

※各回ごとの詳細プログラム及び日程は追って確定予定

- (プログラム構成の方向性)

- 分断の現場訪問、統一に関するプログラムを通じて韓半島の歴史と平和の価値に対する理解を深め、「民間外交官」としての在外同胞の役割を与える
 - 韓流(K-Culture)体験、先進企業など産業現場への訪問など韓国の文化・産業のパワーを体感してもらう
 - (運営方法) 3つにグループ分けして中規模で運営
 - 基本 2グループ、深化 1グループ
- ※参加者の状況により変更される可能性あり。
- ・3つのエリアで地域特化プログラムを運営(地方研修プログラム3泊4日)
 - 参加者直接参加型・テーマ型プログラムを拡大
 - 分断の現場(統一プログラム)、韓流(K-culture)、優秀産業現場への訪問
 - 在外同胞の移住背景と意味、韓国文化への理解及び各種体験
 - 地方の歴史・文化・社会などの現場体験及び地域社会の多様性への理解を深化
 - 参加した次世代同胞間でのネットワーク構築
 - 参加者間の連帯感強化プログラムなど

基本教育プログラム

| 項目 | 内容 |
|------|--|
| 公式行事 | ○ 開会・閉会式、歓迎・歓送のための午餐・晩餐会 |
| 基本教育 | <ul style="list-style-type: none"> ○ オリエンテーション: 在外国民と外国籍の同胞に分け、参加者に合わせたオリエンテーションを実施、研修の目的及び趣旨、全体的な日程についての案内、研修生活規則についての教育 ○ 安全教育: 研修生活に関する安全教育、緊急事態発生時の対応方法教育 ○ 包括的セクシュアリティ教育: 研修生活の中にある性差別要素、お互いの多様性への理解を深める教育 |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ○ アイスブレイク: プロのMCを招聘し、参加者間の絆とチームワークを強化 ○ 参加者への事前・事後アンケート調査を実施 |

主要活動プログラム(例)

| テーマ | 構成の方向性 | 参加型 | 探訪型 |
|------------|------------------------|--|---|
| 韓民族の移住への理解 | 歴史的な事実を伝え、移住の背景を体験的に理解 | 時代ごとの移住背景と国政・アイデンティティ・生計・教育などの選択の過程を自ら経験する小グループ移住シミュレーションゲーム(グループごとに移住の旅路マップを作成、3分間のストーリーテリング発表など) | 国立中央博物館、国立大韓民国臨時政府記念館、独立記念館内の海外独立運動家コースなど |

| | | | |
|-----------------------|---|--|---|
| 在外同胞 への理解 | 在外同胞を外部 の集団ではなく、 現在の自分とつ なげる | 世界地図を用いて参加者の居住国 を中心に在外同胞の歴史、現状、 役割を探究するグループ活動(各居 住国における在外同胞の役割、自 分に住んでいる国の在外同胞は) | <ul style="list-style-type: none"> - 国籍ではなく能力で繋がっている 韓国のグローバル企業を訪問:サ ムスン、現代、SKなど - 私は文化外交官:上岩DMC、韓 国コンテンツ振興院コンテンツ文 化広場、HYBE INSIGHT放送局 、CJ ENMセンター、板橋テクノバ レー、釜山映画博物館、国立国 楽院 |
| 母国と居住 国への貢 献方法 | 抽象的な議論で はなく、実践可能 な役割を模索 | <ul style="list-style-type: none"> - 両国の文化をつなぐ者として居住 国と韓国の間で誤解を招く文化の 違いや偏見を緩和させるための討 論(居住国で韓国を誤解していると ころ1つ&誤解を解くアイデア) - 言語ネットワークを活用した貢献 事例に関する討論(私の1%貢献プ ロジェクト_実践アイデア) | <ul style="list-style-type: none"> - 韓国文化院、ソウルグローバル センター、梨泰院、漢南洞多文化 通り、仁寺洞 - 韓国のグローバル企業、スター トアップ企業の探訪 |
| 韓国文化 への理解 | 観覧ではなく、自 ら参加することで 文化を身につけ る | 伝統文化及びK-コンテンツ文化に 自ら参加して体験(韓服パレード、 ソンビ(学識者)文化体験、伝統楽 器体験など) | 陶山書院、韓国ソンビ文化修練院 、景福宮、昌徳宮、北村韓屋村 韓服体験館、国立国楽院、国立 民俗国楽院、韓食振興院など |
| 韓半島の 統一と次世 代の役割 | 統一を未来の出 来事ではなく、現 在の姿勢として認 識 | <ul style="list-style-type: none"> - 分断体験型演劇(物理的に空間 を分離、移動・会話・情報共有の制 限など) - 今未来に備えることにより統一後 にもたらされる変化についてカード を用いてロールプレイング(言語、 経済、移動、文化分野、在外同 胞の視点から機会・役割探しなど) | DMZ、坡州キャンプグリーブス、 統一展望台、第2地下トンネル、 漢灘江水上通りトレッキング、頭陀 淵生態探訪路、統一部広報館、 統一展示館など |
| 韓国語学 習への動 機付け | 学習の必要性を 実感できるように 設計 | <ul style="list-style-type: none"> - 日常生活での韓国語ミッション (商品の値段を聞く、おすすめのメ ニューを聞く、道を聞くなど) - 同年代の韓国青少年との交流:3 泊4日の地方での日程と一緒に過 ごす中で自分を紹介し合い、共通 の関心事を見つける | シティハイキング、ハングル博物館 、伝統市場、カフェ、公共交通機 関利用ミッション、国内の中学・高 校での1日生徒体験 |
| 母国との持 続的なつな がり | 短期体験を超え て中長期的な関 係形成へと導く | 留学・就職・定着の事例を共有、メ ンタリングの連携 | スタートアップ及び社会的企業への 訪問 |
| 韓国の先 端産業へ の理解 | 韓国の先端(AI、 バイオ、半導体 、造船、自動車 など)産業現場を 訪問 | 韓国の発展した企業や産業現場を 訪問することで韓国経済の現在の 立ち位置を共有 | ソウルロボット人工知能科学館、P OSCO、HL Klemove試験評価セ ンター(自律走行技術)など |

※上記プログラムは、過去の研修プログラムや参加者が好むプログラムなどを反映して例として挙げているもので、研修日程が短いことを考慮したうえで厳選して実施する予定です。